

全国公募 第 65 回 日本南画院展募集要項

1. 目的 わが国伝統の南画（線と面による墨の表現）を伝承し、研究・創作された作品を広く公募、展示して国民の鑑賞と情操の涵養に資するとともに海外に紹介し、もって南画の普及振興を図り文化の発展に寄与する。
2. 名称 第 65 回 日本南画院展
3. 主催 公益社団法人 日 本 南 画 院
4. 後援 文化庁・東京都・京都府・大阪府 他
5. 会場及び会期 (2025 年)

	会 場 名	会 期	入 場 時 間	備 考
東京展	国立新美術館 (六本木)	2025.3.19 (水) ～2025.3.31 (月)	午前10時～ 午後5時30分	3月25日(火)は休館です。 (最終日の入場はP.M.2:30まで)
大阪展	大阪市立美術館 天王寺ギャラリー (天王寺公園)	2025.4.22 (火) ～2025.4.27 (日)	午前10時～ 午後4時30分	
京都展	京都市美術館 (岡崎公園) <通称 京都市京セラ美術館>	2025.6.24 (火) ～2025.6.29 (日)	午前10時～ 午後5時30分	

6. 搬入及び搬出 搬入及び搬出は別紙三都別関係案内の通り。 ※周辺は駐車禁止です。
7. 応募資格 公益社団法人 日本南画院会員及び一般公募者。
8. 応募作品 1人一点。未発表の創作品に限る。
墨を一切使用しない作品、水彩画、油彩画と間違えられるような作品は不可。審査、鑑別のため署名と落款なし。

9. 作品規格及び出品料

	作品寸法	備 考	出品料 (税込)
1部	30号～120号	裏打ちのまま額装せず搬入すること	1点 20,000円
2部	8号～10号	額装なし、パネル貼り、へり巻き(白)にて搬入すること	1点 15,000円

10. その他応募に関する費用

規定枠貼込料	5,000円	額縁保管料	80号以上	1点 10,000円
			30号～50号	1点 5,000円

11. 年間会費

会長・副会長・顧問・理事長・副理事長・常務理事	120,000円	理事 (審査員)	95,000円
理事・監事	75,000円	参与	60,000円
		同人	50,000円
		準同人	40,000円
院友	30,000円	院人	25,000円
		正会員	15,000円
		準会員	5,000円
		公募	0円

12. 鑑・審査 (予定)
- (1) 鑑査員、審査員がこれに当る。
- (2) 1部・2部応募作品について鑑査の結果、入選、選外とする。
- (3) 審査員 町田泰宣・山本和夫・潮見冲天・堀江春美・月居和子
河野元昭 (東京大学名誉教授)・島尾 新 (学習院大学教授)
- 鑑査員 町田泰宣・山本和夫・潮見冲天・堀江春美・猪俣須美・月居和子・石黒柏堂・黒川諷子
村井小枝・小林冲悦・岡田桂山・小島 堯・富岡千壽・原 桂州・高橋恵冲・森川節夫
- (4) 鑑査日 2025年2月5日(水)～6日(木) 京都市勧業館 (みやこめっせ) 地下1階特別展示場
- (5) 本展審査の日程 2025年3月17日(月) 国立新美術館
- (6) 表彰式 2025年6月27日(金)
午前10:30 表彰式 ウェスティン都ホテル京都 (京都市東山区蹴上)
午前11:30 受付・(記念写真撮影はコロナ禍のため中止)
午後12:00～14:00 祝賀会 ウェスティン都ホテル京都 (京都市東山区蹴上)
- (7) 賞 ① 1部 文部科学大臣賞・竹田賞・日本南画院賞 (桂月賞・橋村賞・秋郵賞)
楽土賞・玉青賞・作家賞・特選・支部賞 (三都)・佳作賞
② 2部 優秀賞・秀作賞・奨励賞
13. 免責事項 応募作品に係る不可抗力による損傷について、主催者はその責を負わない。
14. その他 ① その他については、本展運営委員がこれに当る。なお、運営委員は別に定める。
② 東京・京都・大阪各事務に関する詳細事項は、三都別関係案内を熟読参照のこと。
③ 昨年までの応募関係用紙は一切受付致しませんので、必ず第65回の関係用紙をご利用ください。
④ 入金された出品料等諸費用は返却されません。